

令和5年度事業計画書

法人の名称 特定非営利活動法人 ヒマラヤの星たち

1 事業活動方針

2017年から別の法人が実施している子どもの眼を守る事業を発展的に継承して実施するとともに、学校のトイレや手洗い所等の衛生施設の改善を図って子どもの健康的な生活を担保するための調査を実施する。また、就学困難な子どもおよびその家庭への支援、児童の将来の就業のための教育・訓練ならびに防災意識の向上に資する啓発事業に係る調査を実施する。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 学校の衛生環境整備と疾病対策事業

ア 子ども目の健康を守る事業

- ・内 容 学校2校において視力検査等を実施して治療を必要とする子供を提携する病院に送って必要な治療等を行う。
- ・日 時 11～12月
- ・場 所 ネパール国ゴルカ郡
- ・従事者人員 1人
- ・受益対象者 初中等教育就学および地域の未就学の者 350人
- ・支出見込額 635,000円

イ 子どもの疾病を予防するための調査に関する事業

- ・内 容 学校のトイレや手洗い所等衛生施設を整備して衛生意識の向上を図るとともに疾病予防に寄与するための調査を実施する。
- ・日 時 11～12月
- ・場 所 ネパール国ゴルカ郡
- ・従事者人員 1人
- ・受益対象者 初中等教育就学および地域の未就学の者 350人
- ・支出見込額 80,000円

② 就学困難児童を中心とした就学支援ならびに生活困難家庭支援事業

ア 貧困や障害による就学困難な子どもを支援するための調査に関する事業

- ・内 容 貧困や障害によって就学出来ないあるいは出席日数が不足するまたは就学の継続が危ぶまれる子どもの就学支援に関する調査を実施する。
- ・日 時 11～12月
- ・場 所 ネパール国ゴルカ郡
- ・従事者人員 1人
- ・受益対象者 初中等教育就学および地域の未就学の者 350人
- ・支出見込額 80,000円

③ 児童の将来の就業のための教育訓練等支援事業

ア 貧困や障害による就学困難な子どもを将来の就業のために教育訓練する計画の調査に関する事業

- ・内 容 貧困や障害による就学困難な子どもを将来の就業のために教育訓練す

- る施設の建設および運営に関する基礎調査を実施する。
- ・日 時 11～12月
 - ・場 所 ネパール国
 - ・従事者人員 1人
 - ・受益対象者 初中等教育就学および地域の未就学の者 350人
 - ・支出見込額 100,000円

④ 自然災害から身を守るための啓発事業

ア 自然災害から身を守る行動を啓発する事業計画の調査に関する事業

- ・内 容 学校や集落が自然災害の発生する地域にあるところ、防災意識の啓発のための事業計画の予備調査を実施する
- ・日 時 11～12月
- ・場 所 ネパール国ゴルカ郡
- ・従事者人員 1人
- ・受益対象者 初中等教育就学および教員等 350人
- ・支出見込額 80,000円

令和6年度事業計画書

法人の名称 特定非営利活動法人 ヒマラヤの星たち

1 事業活動方針

前年度から継続して子どもの眼を守る事業を実施するとともに、学校のトイレや手洗い所等の衛生施設の改善を図って子どもの健康的な生活を担保するための調査を実施する。また、就学困難な子どもおよびその家庭への支援ならびに児童の将来の就業のための教育・訓練について調査を実施する。さらに学校および集落が災害発生の危惧される地域にあるところ自然災害から身を守るための啓発教育を実施する。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 学校の衛生環境整備と疾病対策事業

ア 子ども目の健康を守る事業

- ・内 容 学校2校において視力検査等を実施して治療を必要とする子供を提携する病院に送って必要な治療等を行う。先に治療した子どもの治癒の経過を確認するためのフォローアップ調査を実施する。
- ・日 時 5月
- ・場 所 ネパール国ゴルカ郡
- ・従事者人員 1人
- ・受益対象者 初中等教育就学および地域の未就学の者 300人
- ・支出見込額 641,000円

イ 子ども目の健康を守る事業

- ・内 容 学校4校において先に治療した子どもの治癒の経過を確認するためのフォローアップ調査を実施する。
- ・日 時 11月
- ・場 所 ネパール国ゴルカ郡
- ・従事者人員 1人
- ・受益対象者 初中等教育就学および地域の未就学の者 20人
- ・支出見込額 220,000円

ウ 子ども疾病を予防するための調査に関する事業

- ・内 容 学校のトイレや手洗い所等衛生施設を整備して衛生意識の向上を図るとともに疾病予防に寄与するための調査を実施する。
- ・日 時 5月
- ・場 所 ネパール国ゴルカ郡
- ・従事者人員 1人
- ・受益対象者 初中等教育就学および地域の未就学の者 300人
- ・支出見込額 80,000円

② 就学困難児童を中心とした就学支援ならびに生活困難家庭支援事業

ア 貧困や障害による就学困難な子どもを支援する事業

- ・内 容 貧困や障害によって就学出来ないあるいは出席日数が不足するまたは就学の継続が危ぶまれる子どもの就学支援について調査を実施する。

- ・日 時 5月
- ・場 所 ネパール国ゴルカ郡
- ・従事者人員 1人
- ・受益対象者 初中等教育就学および地域の未就学の者 300人
- ・支出見込額 80,000円

イ 貧困や障害による就学困難な子どもを支援する事業

- ・内 容 貧困や障害によって就学出来ないあるいは出席日数が不足するまたは就学の継続が危ぶまれる子どもに対して教材、文房具、制服等を供与して就学を支援する。
- ・日 時 11月
- ・場 所 ネパール国ゴルカ郡
- ・従事者人員 1人
- ・受益対象者 初中等教育就学および地域の未就学の者 350人
- ・支出見込額 335,000円

③ 児童の将来の就業のための教育訓練等支援事業

ア 貧困や障害による就学困難な子どもを将来の就業のために教育訓練する計画の調査に関する事業

- ・内 容 貧困や障害による就学困難な子どもを将来の就業のために教育訓練する施設の建設および運営に関する基礎調査を実施する。
- ・日 時 11月
- ・場 所 ネパール国
- ・従事者人員 1人
- ・受益対象者 初中等教育就学および地域の未就学の者 350人
- ・支出見込額 100,000円

④ 自然災害から身を守るための啓発事業

ア 自然災害から身を守る行動を啓蒙する事業

- ・内 容 学校や集落が自然災害の発生する地域にあるところ、前期および今期に目の健康を守る活動を実施した学校4校において視聴覚教材等を使って自然災害から身を守るための啓蒙活動を実施する。
- ・日 時 11月
- ・場 所 ネパール国ゴルカ郡
- ・従事者人員 1人
- ・受益対象者 初中等教育就学および地域の未就学の者 350人
- ・支出見込額 220,000円

活動予算書

法人設立の日から令和6年3月31日まで

法人の名称 特定非営利活動法人 ヒマラヤの星たち

(単位:円)

科目	金額	金額	金額
I 経常収益		592,000	
1. 受取会費			
正会員受取会費	400,000		
賛助会員受取会費	192,000		
2. 受取寄附金		900,000	
受取寄附金	900,000		
施設等受入評価益	0		
3. 受取助成金等		0	
受取民間助成金	0		
4. 事業収益		0	
事業収益	0		
5. その他収益		0	
受取利息	0		
雑収益	0		
経常収益計			1,492,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
役員報酬	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
臨時雇賃金	133,000		
人件費計	133,000		
(2) その他経費			
会議費	0		
旅費交通費	558,000		
施設等評価費用	0		
減価償却費	0		
支払利息	0		
業務委託費	284,000		
その他経費計	842,000		
事業費計		975,000	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	40,000		
旅費交通費	90,000		
減価償却費	0		
支払利息	0		
消耗品費	26,000		
通信運搬費	45,000		
雑費	50,000		
その他経費計	251,000		
管理費計		251,000	
経常費用計			1,226,000
当期経常増減額			266,000
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			266,000
法人税、住民税及び事業税			70,000
当期正味財産増減額			196,000
前期繰越正味財産額			0
次期繰越正味財産額			196,000

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

(一般正味財産増減の部)

I 経常収益

1. 受取寄附金

 受取寄附金振替額

.....

II 経常費用

2. 事業費

 援助用消耗品費

.....

(指定正味財産増減の部)

受取寄附金

.....

一般正味財産への振替額

△

活動予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

法人の名称 特定非営利活動法人 ヒマラヤの星たち

(単位:円)

経路	金額	金額	金額
I 経常収益		1,582,000	
1. 受取会費			
正会員受取会費	1,180,000		
賛助会員受取会費	402,000		
2. 受取寄附金		700,000	
受取寄附金	700,000		
施設等受入評価益	0		
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	0	0	
4. 事業収益			
事業収益	0	0	
5. その他収益			
受取利息	0		
雑収益	0	0	
経常収益計			2,282,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
役員報酬	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
臨時雇賃金	285,000		
人件費計	285,000		
(2) その他経費			
会議費	0		
旅費交通費	1,029,000		
施設等評価費用	0		
減価償却費	0		
支払利息	0		
業務委託費	362,000		
その他経費計	1,391,000		
事業費計		1,676,000	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	60,000		
旅費交通費	160,000		
減価償却費	0		
支払利息	0		
消耗品費	63,000		
通信運搬費	85,000		
雑費	90,000		
その他経費計	458,000		
管理費計		458,000	
経常費用計			2,134,000
当期経常増減額			148,000
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			148,000
法人税、住民税及び事業税			70,000
当期正味財産増減額			78,000
前期繰越正味財産額			196,000
次期繰越正味財産額			274,000

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

(一般正味財産増減の部)

I 経常収益

1. 受取寄附金

 受取寄附金振替額

II 経常費用

2. 事業費

 援助用消耗品費

(指定正味財産増減の部)

受取寄附金

一般正味財産への振替額

△